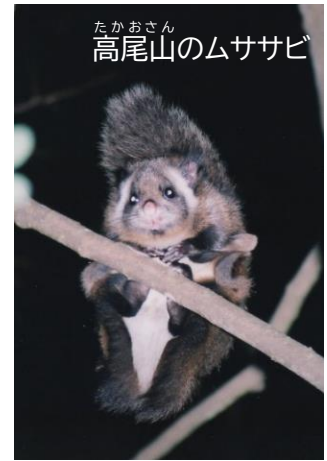


# はちおうじ にほんいさん 八王子の日本遺産



## 「日本遺産」ってなに？

「日本遺産」とは、文化庁が平成27年(2015年)から始めた取り組みです。地域の歴史的  
魅力や特色を通じて、文化・伝統を語る「ストーリー」を日本遺産として文化庁が認定します。

日本全国にはその地域の歴史や風土に根ざした様々な文化財があり、日本遺産のストー  
リーを語る上でも欠かせないものとなっています。地域が中心となり日本遺産のストーリーを  
構成する文化財を整え、活かすことは、自分たちの地域についての発見につながります。そ  
して、日本全国や海外へも日本遺産のストーリーを発信することで、多くの人に地域の魅力を  
知ってもらうことができます。

# 「日本遺産認定ストーリー」ってなに？

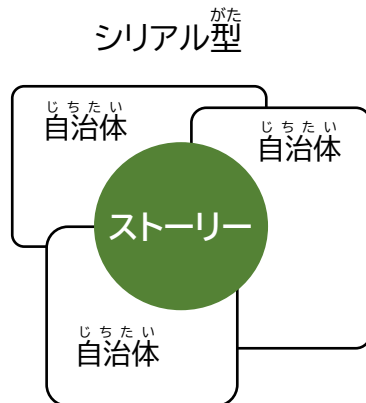
●日本遺産として認定するストーリーは次の4点を踏まえた内容としています。

- ①歴史的経緯や地域の風習に根ざし、世代を超えて受け継がれている伝承、風習などを踏まえたものであること。
- ②ストーリーの中核には、地域の魅力として発信する明確なテーマを設定の上、建造物や遺跡・名勝地、祭りなど、地域に根ざして継承・保存がなされている文化財にまつわるものを据えること。  
(※名勝：景色のよい有名なところ。)
- ③単に地域の歴史や文化財の価値を解説するだけのものになっていないこと。
- ④その地域や文化財に関する専門的知識を持たない人も興味や関心を持てるものとする。

●日本遺産のストーリーには次の2つの種類があります。

「地域型」…単一の市町村内でストーリーが完結している。

「シリアル型」…複数の市町村にまたがってストーリーが展開している。



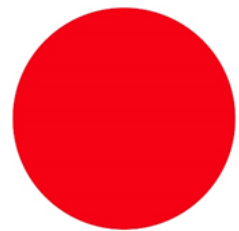
## 日本遺産の「ロゴマーク」について

ロゴマークの白の丸は日本を表し、その下の縦格子のように見える繊細な線の集合は、よく見ると「JAPAN HERITAGE」の文字になっています。この線の集合は、ひとつの「面」を形作っています。日本の遺産を点から線へ、そして面で捉える「日本遺産」を表現しています。



# 日本遺産

JAPAN HERITAGE



JAPAN HERITAGE

# 日本遺産

制作：グラフィックデザイナー 佐藤 卓

## 「日本遺産の日」ってなに？

文化庁及び日本遺産連盟が、日本遺産に対する理解と関心を国民に高めてもらうことを目的として、2月13日を「日本遺産の日」にしました。

にほん いさん  
2月13日



## ○日本遺産についてまとめてある文献はこちら

『日本遺産』 日本遺産プロジェクト編 東京法令出版

日本遺産について説明しています。1巻から3巻まであります。2017年までに認定されたストーリーがカラー写真とともにわかりやすく紹介されています。

『日本遺産』 文化庁 2023年

日本遺産の各ストーリーが簡単に紹介されています。

『「悠久の日本遺産」を巡る旅』 八重洲出版 2020年

日本遺産の2020年までに認定された104のストーリーが簡単に紹介されています。写真が大きく使われています。

『日本遺産』 ポプラ社 文化庁／協力 2021年

三分冊の第3巻では八王子の日本遺産について説明しています。写真やイラストが多くわかりやすいです。

## ○インターネット情報

日本遺産 ポータルサイト 文化庁

<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/> (最終確認日2023/12/11)

# はちおうじ にほんいさん し 八王子の日本遺産について知ろう！



はちおうじ にほんいさん  
八王子の日本遺産 令和2年度(2020年度)認定 地域型

にほんいさん れいきまんざん たかおさん ひとびと いの つむ そうとものがたり  
日本遺産「霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」

## ■ストーリー

はちおうじ ようさん おりもの さか そうと しょう こうしゅうどうちゅう  
八王子は、養蚕や織物が盛んだったことから「桑都(そうと)」と称されました。甲州道中  
さいだい しゅくばまち ぶんか はぐく はつてん いしづえ せんごくじだい  
最大の宿場町となり、さまざまな文化を育みながら発展してきたまちの礎は、戦国時代  
まつき かんとう はけん にぎ ほうじょうし めいしやう ほうじょうじてる じょうかまち きず さかのぼ  
末期に関東の覇権を握った北条氏の名将・北条氏照が、城下町を築いたことに遡ります。  
そうと はつてん ささ ようさんのうか きぬしやうにん うじてる ぼうん きがん ひとびと れいざん  
桑都の発展を支えた養蚕農家や絹商人は、氏照が武運を祈願し、いにしえより人々が霊山と  
あが たかおさん しんこう たいせつ まも  
して崇めてきた高尾山を信仰し、大切に護ってきました。  
たかおさん いま ひとびと いの えどじだい はなひら そうと でんとうぶんか れんめん うつ  
高尾山では、今も人々の祈りとともに、江戸時代に花開いた桑都の伝統文化が連綿と受け継  
がれています。

## ■構成文化財

にほんいさん れいきまんざん たかおさん ひとびと いの つむ そうとものがたり はちおうじし ゆうけい むけい  
日本遺産「霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」は八王子市の有形・無形の  
ぶんかざい こうせい くにしせき はちおうじじょうせき ほうじょうじてるこう しせき たかおさんおよ やく  
文化財で構成されています。国史跡・八王子城跡、北条氏照公ゆかりの史跡、高尾山及び薬  
おういん しんこう かん ぶんかざい そうと れきし なか はぐく でんとうぶんか  
王院の信仰に関する文化財、桑都の歴史の中で育まれた伝統文化など、ストーリーを語る上  
で欠かすことのできない文化財が選ばれました。

## ■「桑都物語」のロゴマークについて

はちおうじ れきし みらい つむ そうとものがたり くわ は  
八王子の歴史を未来へと紡いでいく「桑都物語」のシンボルとして、「桑の葉」をモチーフに  
してデザインされたロゴマークです。

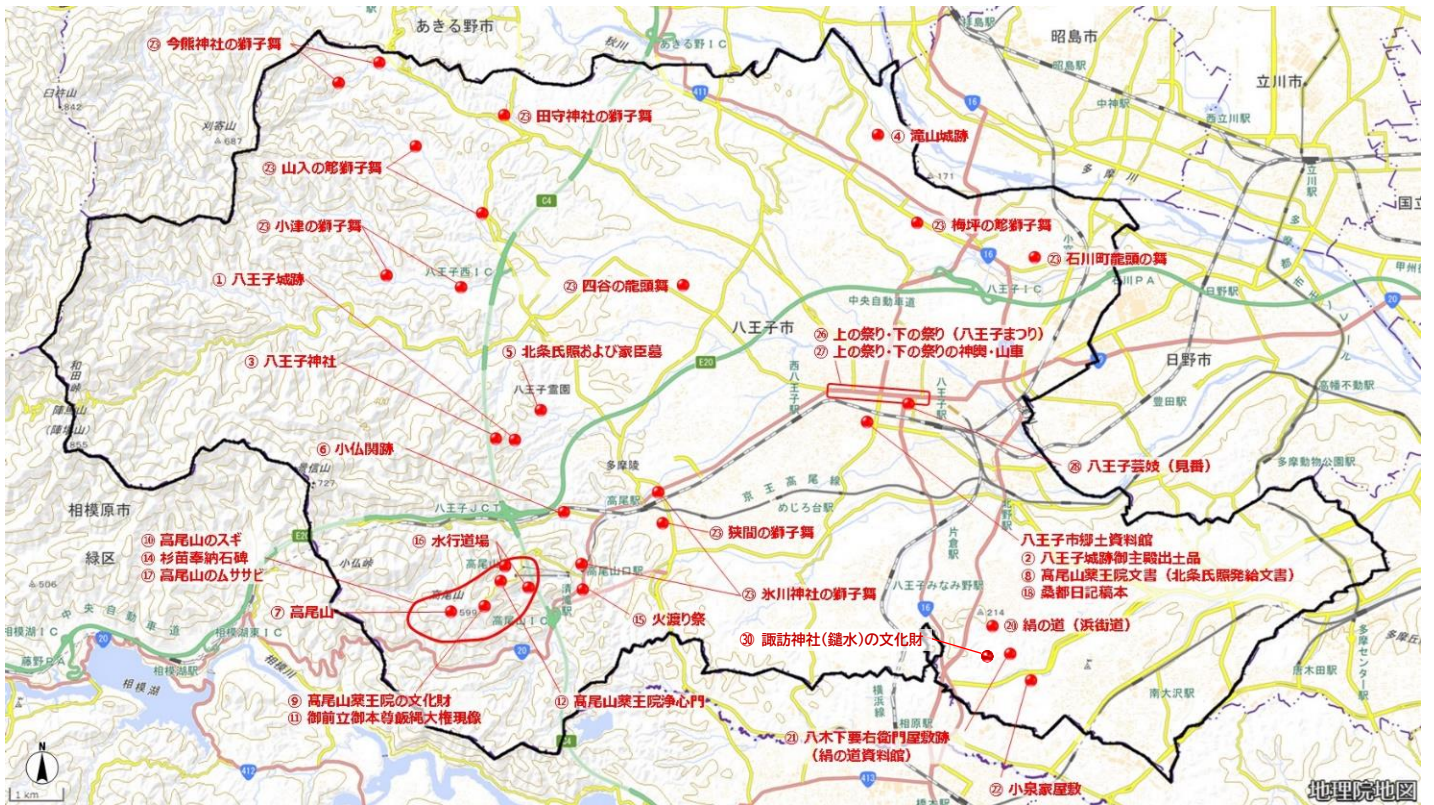


桑都物語

SOTO MONOGATARI

● そうとものがたり 桑都物語ロゴマーク

こうせいぶんかざい いちず  
構成文化財の位置図



位置の示せない構成文化財

⑬養蚕守護札、⑰多摩織、⑳木遣、㉑八王子車人形および説経浄瑠璃、㉒桑都の銘酒

- |  |  |
|--|--|
| <p>① 八王子城跡</p> <p>② 八王子城跡御主殿出土品</p> <p>③ 八王子神社</p> <p>④ 滝山城跡</p> <p>⑤ 北条氏照および家臣墓</p> <p>⑥ 小仏関跡</p> <p>⑦ 高尾山</p> <p>⑧ 高尾山薬王院文書(北条氏照発給文書)</p> <p>⑨ 高尾山薬王院の文化財</p> <p>⑩ 高尾山のスギ</p> <p>⑪ 御前立御本尊 飯縄大権現像</p> <p>⑫ 高尾山薬王院浄心門</p> <p>⑬ 養蚕守護札</p> <p>⑭ 杉苗奉納石碑</p> <p>⑮ 火渡り祭</p> | <p>⑯ 水行道場</p> <p>⑰ 高尾山のムササビ</p> <p>⑱ 桑都日記稿本</p> <p>⑲ 多摩織</p> <p>⑳ 絹の道(浜街道)</p> <p>㉑ 八木下要右衛門屋敷跡(絹の道資料館)</p> <p>㉒ 小泉家屋敷</p> <p>㉓ 八王子の獅子舞</p> <p>㉔ 木遣</p> <p>㉕ 八王子車人形および説経浄瑠璃</p> <p>㉖ 上の祭り・下の祭り(八王子まつり)</p> <p>㉗ 上の祭り・下の祭りの神輿・山車</p> <p>㉘ 八王子芸妓</p> <p>㉙ 桑都の銘酒</p> <p>㉚ 諏訪神社(鏡水)の文化財</p> |
|--|--|

## 〇こどもレファレンスシート

八王子市図書館では、「こどもレファレンスシート」を全部で20種類発行しています。構成文化財に関連する「こどもレファレンスシート」を表にまとめたので、ぜひ見てみてください。参考文献も載っています。※構成文化財の前についている数字は、前のページの地図と連動しています。

構成文化財	主な参考文献	関連する こどもレファレンスシート
<p>①八王子城跡</p> <p>②八王子城跡御主殿出土品</p> <p>③八王子神社 ④滝山城跡</p> <p>⑤北条氏照および家臣墓</p> <p>⑥小仏関跡</p>	<p>『八王子城』(増補改訂版) (2020年 八王子市郷土資料館)</p> <p>『八王子城みる・きく・あるく』 (改訂新版)(2001年 揺籃社)</p> <p>『マンガでわかる滝山城』 (2021年 攻城団合同会社)</p> <p>『よみがえる滝山城』 (2007年 滝山城跡群・自然と歴史を守る会)</p>	<p>「北条氏照と八王子城」</p> 
<p>⑦高尾山 ⑩高尾山のスギ</p> <p>⑭杉苗奉納石碑</p> <p>⑰高尾山のムササビ</p>	<p>『とっておきの高尾山』 (2012年 揺籃社)</p> <p>『高尾599 ミュージアムネイチャーブック』 (2015年 TAKAO599MUSEUM)</p>	<p>「高尾山の自然」</p> 
<p>⑧高尾山薬王院文書</p> <p>⑨高尾山薬王院の文化財</p> <p>⑪御前立御本尊飯縄大権現像</p> <p>⑫高尾山薬王院浄心門</p> <p>⑬養蚕守護札 ⑮火渡り祭</p> <p>⑯水行道場</p>	<p>『高尾山薬王院』 (2000年 百水社)</p> <p>『高尾山報』 (逐次刊行物 高尾山薬王院)</p>	<p>「高尾山の歴史」</p> 
<p>⑱桑都日記稿本</p>	<p>『解説シート』No. 10塩野適齋と「桑都日記」 (1994年 八王子市郷土資料館)</p>	<p>「八王子千人同心」</p>
<p>⑲多摩織</p> 	<p>『企画展「織物の街に生きる」』 (2000年 八王子市教育委員会)</p>	<p>「織物のまち八王子」</p>

<p>こうせいぶんかざい 構成文化財</p>	<p>おも さんこうぶんけん 主な参考文献</p>	<p>かんれんする 関連する こどもレファレンスシート</p>
<p>⑳ 絹の道(浜街道) ㉑ 八木下要右衛門屋敷跡(絹の道資料館) ㉒ 小泉家屋敷</p>	<p>『多摩の街道(下)』 (1999年 けやき出版) 『絹の道』 (1986年 かたくら書店)</p>	<p>「絹の道と鍮水商人」</p>
<p>㉓ 上の祭り・下の祭り (八王子まつり) ㉔ 上の祭り・下の祭りの神輿・山車</p>	<p>『八王子の山車』 (1998年 八王子市教育委員会) 『桑都八王子山車祭りの歴史』 (2023年 八王子市郷土資料館)</p>	<p>「八王子まつりと山車」</p>
<p>㉕ 八王子の獅子舞 ㉖ 木遣</p>	<p>『はちとぴNo.23』 (2013年 揺籃社) 『OneTwoえいと きの号』 (1997年 えいと舎)</p>	
<p>㉗ 八王子車人形および 説経浄瑠璃</p>	<p>『八王子車人形』 (1996年 のんがる舎) 『車人形』 (1983年 新門出版社)</p>	
<p>㉘ 八王子芸妓</p>	<p>『芸者衆に花束を。』 (2017年 風声舎)</p>	
<p>㉙ 桑都の銘酒</p>	<p>『多摩のあゆみ 44号』 (1986年 多摩中央信用金庫) 『散歩の達人 2023年11月号』 (2023年 交通新聞社)</p>	
<p>㉚ 諏訪神社(鍮水)の文化財</p>	<p>『新指定の文化財八王子市文化財調査報告書3』 (1995年 八王子市教育委員会社会教育部社会教育課文化財係)</p>	<p>「神社と年中行事」</p>

※「こどもレファレンスシート」は、「八王子市図書館」ホームページでも公開しています。

<https://www.library.city.hachioji.tokyo.jp/>(最終確認日2023/12/11)

ホームページトップ、図書館サービス紹介の「八王子を知る」アイコンをクリックしてください。

●八王子の日本遺産についてまとめてある文献はこちら

『霊気満山 高尾山 人々の祈りが紡ぐ桑都物語』

八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課 2020年

八王子市のストーリーと構成文化財の一覧が載っています。

『桑都物語(フォトブック)』 日本遺産「桑都物語」推進協議会 2023年

30の構成文化財を写真やイラスト付きで説明しています。

『八王子市文化財保存活用地域計画』

八王子市教育委員会生涯学習スポーツ部文化財課／編集 2022年

各文化財についての詳しい説明が写真とともに載っています。

○インターネットの情報

桑都物語公式ポータルサイト

日本遺産八王子 霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～

日本遺産「桑都物語」推進協議会



<https://japan-heritage-soto.jp/>(最終確認日2023/12/11)

日本遺産「霊気満山 高尾山」 八王子市HP

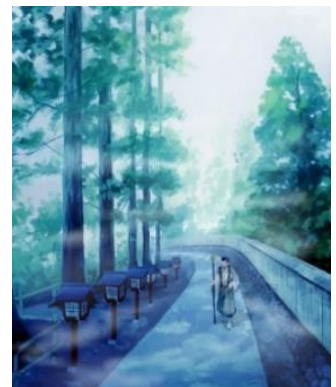
<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/kankobunka/003/takaosann/index.html>(最終確認日2023/12/11)

霊気満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～ STORY #088

文化庁 日本遺産ポータルサイト

<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/stories/story088/>  
(最終確認日2023/12/11)

ひとつのテーマについて調べる時、何冊かの本を調べることは、とても大切なことです。このレファレンスシートで紹介した参考文献は、八王子市図書館にありますので、是非、読んでみてください。市内のどの図書館に所蔵しているかは館内OPAC で検索、または職員へおたずねください。



編集・発行 八王子市中央図書館 令和5年(2023年)12月 発行